

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	ストームグラスと天気不思議(親子教室) ～空を見て明日の天気を予測しよう～			
月日・時間	2024年11月16日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	水・大気部会 石原靖文	参加数	5組10名	講師数 5名
写真・画像				
	エタノールに樟脳を溶かし、溶液作り		ストームグラス完成、雪が降るように見えた	
成果解説				
	レインスティック作り		雨が降る音が聞こえた	
成果解説	<p>この教室では、自分で空を見上げて天気を予想することに興味を持ってもらうことを目的としています。また、温度・湿度や気圧などから明日の天気を考えながら、天気の変化の不思議さを考え、身近な気象の変化から地球の気候変動を考えるきっかけになるよう期待しています。</p> <p>教室の前半は、天気はどのように変わっていくかを、クイズを交えて説明しながらストームグラスを作りました。ストームグラスは、樟脳、エタノール、精製水をつかいますので、子どもたちはゴーグルと手袋をして、安全にストームグラスの中に入れる溶液を作りました。溶液をグラスに入れ、しばらくすると、グラスの中で雪が降るように白い小さな結晶が落ちてきました。後半は、雨の音のような音を出す、レインスティックを作りました。音を出すために、紙の筒につまようじを50本くらい刺して、小豆を入れて、筒を上下して雨の音が聞こえるかを確認しました。子どもたちは、筒につまようじを刺すことがとても楽しそうでした。</p>			